

専攻科

Advanced Courses

専攻科は、高専5年間の一貫教育を基礎に、さらに2年間の教育・研究を行うことによって、より高度な実践的・研究開発型技術者を育成することを目的として平成15年4月に設置されました。

大分高専専攻科は、大学改革支援・学位授与機構に必要書類(単位修得証明書、学修総まとめ科目履修計画書等)を申請・提出し、所定の審査に合格すると、「学士(工学)」の学位が授与される、いわゆる「特例適用専攻科」に認定されています。これにより、4年制大学の学部卒業と同等の資格での就職や大学院への進学ができるようになります。

また、専攻科の教育プログラムはJABEE(日本技術者教育認定機構)認定されていますので、所定の教育プログラム修了要件を満たすと技術士の1次試験が免除されます。

本校の専攻科には、本科の機械工学科と都市・環境工学科をベースとした「機械・環境システム工学専攻」と電気電子工学科と情報工学科をベースとした「電気電子情報工学専攻」の2専攻があり、定員はいずれも8名となっています。

専攻科では、本校の教育目的である「人間性に溢れ国際感覚を備え、探究心、創造性、表現能力を有する技術者の養成」を基盤に、プロジェクト型の実験、演習、研究活動を通して、さらに高度な専門性を有し、指導力を持った技術者の養成を目指しています。また、社会人に対しても門戸を開放しており、急速に進展する先端技術の教育と基礎的な知識のリカレント教育を実施し、企業戦略の中核となる研究開発型の技術者を養成します。

特徴 充実した少人数教育・実践的もの創り教育

◆プロジェクト実験Ⅰ:

チーム(機械、都市・環境、電気電子、情報の各出身者が協力)で与えられた課題をクリアし、互いに性能を競い合うもの創りの科目です。平成29年度は、アグリエンジニアリング教育への取組みの一環として、「大葉栽培のための最適環境維持装置の製作」を課題テーマとしました。



プロジェクト実験Ⅰ
栽培した大葉

◆研究室のゼミ:

教員1人に対して1~4人程度の学生で少人数により直接指導を受けることができます。

◆学会発表:

学外で自分の行った研究を発表します。

◆国立大学の学費のほぼ半額以下で大学卒業資格が得られますので、経済的負担を少なくできます。

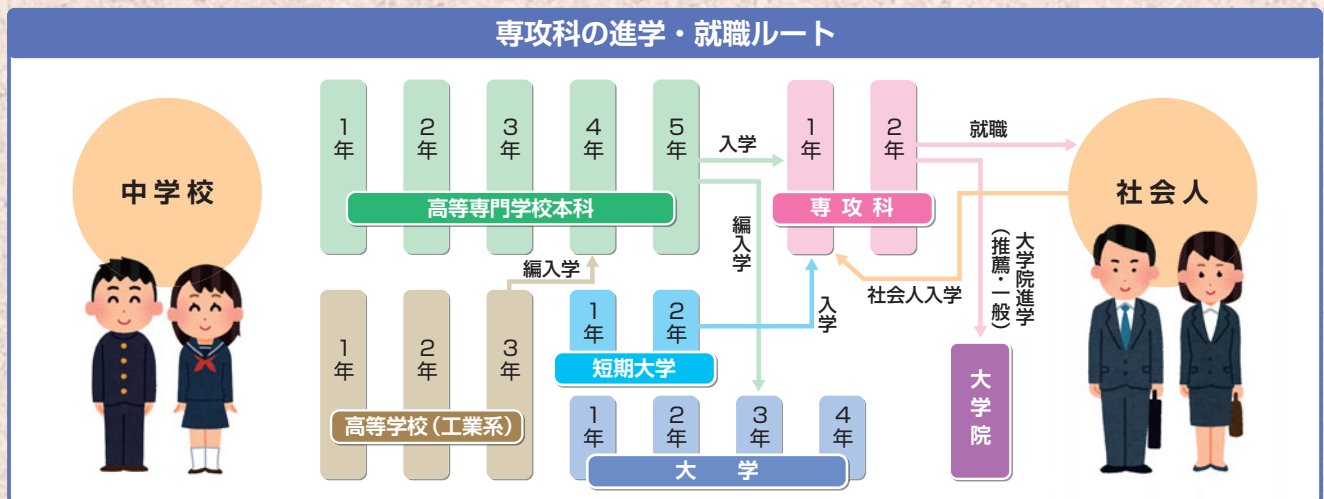


プロジェクト実験Ⅰ
制作した環境維持装置実験装置製作



International Symposium on Innovative Engineering 2018 参加の様子

専攻科の進学・就職ルート



在校生からのメッセージ



機械・環境システム工学専攻2年
秋月 智也さん

大分市立城東中学校出身
都市・環境工学科卒業

高専の本科5年間は多くの専門科目を学び、実験や実習を通して座学で得た知識をより良く理解することができます。さらに専攻科に進学すると、2年間かけてより専門的な知識を得ることができます。専攻科では本科の各2学科が同じクラスとなり、授業を4つの学科全体で受けることが多いので他学科の専門教科も勉強できます。そして、各学科の優秀な人たちに囲まれた環境の中で努力することで自分自身のレベルを向上させることができます。専攻科に進学する1番の利点は、本科5年生から専攻科卒業までの3年間継続して研究活動ができることです。3年間で合計5回ある学内発表や、学会等の外部発表によりプレゼンテーション能力などを身に付けることができます。また、研究活動では度々わからないことが出てきて、その都度打開策を考えなければなりません。このような経験から、未知の問題に直面した時の対応力や自ら考え問題を解決する力を養うこともできます。このように、専攻科では本科とはまた違う自分の将来に必ず役立つ能力をたくさん学ぶことができます。私が専攻科を選んだ理由は、本科5年間は就職か進学を決めることができなかったからです。また、就職した友達の話や、クラスの人と進路のことで相談や情報を共有することで様々な視点から進路について考えることができます。私にとって専攻科はとても良い時間でした。皆さんも自分が何をしたいかを第一に考え、充実した高専生活を送ってください。



電気電子情報工学専攻2年
小幡 昭平さん

大分市立城東中学校出身
電気電子工学科卒業

電気電子情報工学専攻では電気電子工学科と情報工学科の2学科で学んできた人達が同じクラスとして授業を受けます。専攻科では演習など実践的な授業が多く、本科でそれぞれ異なる専門分野を学んできた学生が集まるため、多方面から物事を考える機会があり、お互いに刺激しあえる環境だと思えます。

私が専攻科進学を決めた理由の1つは、本科5年生から継続して研究活動ができるからです。研究活動は簡単ではありませんが、大学に編入した学生は経験できないことであり、様々な問題に対して自ら解決策を考え解決する力やプレゼンテーション能力を養うことができるため、将来役に立つと思えます。専攻科ではテストや研究、実験など中身が濃い日々を過ごしていますが、学科の垣根を越えた友人や、進路相談などに親身になってくださる教員の方々などに支えられて充実した日々を過ごすことが出来ていることから、私は専攻科に入学して良かったと感じています。みなさんも進学先の選択肢として考えてみてください。

最近の修了生の主な進路

● 進学 ● 就職

平成30年度

機械・環境システム工学専攻 (MC)
修了生 / 14名

- 九州大学大学院工学府建設システム工学専攻
- 九州大学大学院総合理工学府大気海洋環境システム工学専攻
- 九州大学大学院総合理工学府物質工学専攻
- 熊本大学大学院自然科学教育部土木建築学専攻
- 豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士前期課程機械工学専攻
- 長岡技術科学大学大学院工学研究科修士課程原子力システム安全工学専攻
- 宇部興産株式会社
- 東急建設株式会社
- 西日本コンサルタント株式会社
- 株式会社安川電機
- 大分県 (2名)
- 大分市

電気電子情報工学専攻 (ES)
修了生 / 15名

- 九州工業大学大学院生命体工学研究科人間知能システム工学専攻 (4名)
- 九州大学大学院総合理工学府量子プロセス理工学専攻
- 九州大学大学院システム情報科学府情報知能工学専攻
- 電気通信大学大学院情報理工学研究科情報学専攻
- 東京工業大学工学院電気電子系 (2名)
- 東京工業大学情報理工学院情報工学系
- 豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士前期課程電気・電子情報工学専攻
- 名古屋工業大学大学院工学研究科電気・機械工学専攻
- パナソニック株式会社コネクティッドソリューションズ社
- パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社

平成29年度

機械・環境システム工学専攻 (MC)
修了生 / 15名

- 九州大学大学院工学府機械工学専攻
- 長岡技術科学大学大学院工学研究科環境社会基盤工学課程・専攻
- 北海道大学大学院工学府環境機械宇宙工学専攻
- ANA ベースメンテナンステクニクス株式会社
- 大分キヤノン株式会社 (2名)
- 九州建設コンサルタント株式会社
- 株式会社京製メック ● 竹田設計工業株式会社
- 株式会社日建コンサルタント
- パナソニック株式会社 アプライアンス社
- 大分県 ● 大分市 ● 佐伯市 (2名)

電気電子情報工学専攻 (ES)
修了生 / 15名

- 九州大学大学院システム情報科学府情報学専攻 (3名)
- 九州工業大学大学院生命体工学研究科生命機能応用工学専攻 (2名)
- 奈良先端科学技術大学院大学大学院情報科学研究科 (2名)
- 株式会社アドバンテスト ● 株式会社協和エクスシオ
- 株式会社資生堂
- 住友電気工業株式会社
- DIC 株式会社
- 国立大学法人長岡技術科学大学 技術職員
- 株式会社モビテック
- リコージャパン株式会社

平成28年度

機械・環境システム工学専攻 (MC)
修了生 / 18名

- 九州大学大学院工学府航空宇宙工学専攻
- 九州大学大学院工学府建設システム工学専攻
- 九州大学大学院総合理工学府大気海洋環境システム工学専攻
- 九州大学大学院総合理工学府物質工学専攻
- 熊本大学大学院自然科学研究科マテリアル工学専攻
- 豊橋技術科学大学大学院工学研究科機械工学専攻
- 名古屋工業大学大学院工学研究科電気・機械工学専攻
- 北海道大学大学院工学府機械宇宙工学専攻
- 宮崎大学大学院工学研究科土木環境工学専攻
- 横浜国立大学大学院都市イノベーション学府都市地域社会専攻
- NSプラント設計株式会社 ● 宇部興産株式会社
- エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社 ● 株式会社カシフジ
- 株式会社西島製作所 ● 臼杵市 ● 大分市 ● 大分県

電気電子情報工学専攻 (ES)
修了生 / 13名

- 九州大学大学院システム情報科学府電気電子工学専攻
- 九州大学大学院システム生命科学府システム生命科学専攻
- 筑波大学大学院システム情報工学科知能機能システム専攻
- 東京工業大学大学院情報通信系情報通信コース
- 東京工業大学大学院情報理工学院数理計算科学系
- 豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士前期課程電気・電子情報工学専攻
- 長岡技術科学大学大学院工学研究科電気電子情報工学専攻
- 旭化成株式会社 ● 大阪ガス株式会社
- リコージャパン株式会社 ● 株式会社アーネット
- 株式会社テクノプロ
- 株式会社日立産業制御ソリューションズ